

## 第 17 回 ESI Symposium

### 「住宅・建築物におけるカーボンニュートラル実現のための取り組み」

主催：東京大学生産技術研究所

エネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門 (ESI)

共催：東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究アライアンス (APET)

東京大学エネルギー・資源フロンティアセンター (FRCER)

東京大学生産技術研究所 持続型材料エネルギーインテグレーション研究センター

日時：2023 年 2 月 13 日 (月) 13:00 – 17:30 (OPEN は 12:45)

場所：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

#### 趣旨

2050 年カーボンニュートラル実現にむけて、すべての分野で取り組みを加速する必要がある中、2021 年 10 月に発表された第 6 次エネルギー基本計画では、2030 年度の CO<sub>2</sub> 排出量を 2013 年度基準で家庭部門が 2/3、業務部門が 1/2 削減するという、かつてないほどの民生部門における意欲的な脱炭素目標が示された。他方、足元では、ウクライナ軍事侵攻等のグローバルなエネルギー情勢の変化がもたらすエネルギーコスト上昇と、国内の電力需給逼迫問題への対応が、需要家にとって喫緊の課題となっている。まさに、エネルギー政策の目指すべき方向性であるエネルギー需給自給率 (Energy Security)、経済効率性 (Economic Efficiency)、環境適合 (Environment) の 3 E 同時達成に赤信号が点滅している状況であり、問題解決のために、需要家、民生部門の取り組みを改めて考えるべき局面にきている。

今回のシンポジウムでは、住宅・建築物における脱炭素に向けた取り組みをテーマとし、現在制度的に目指している方向や、短期的・中長期的に必要な政策、技術などについて議論を行う。

プログラム（講演タイトルと講演者は変更されることがあります。）

13:00 開会

13:00 - 13:10 開会挨拶 荻本和彦（東京大学生産技術研究所 特任教授）

<第 1 部>

13:10～13:50 講演「建築物と省エネ、改正省エネ法による省エネ・エネルギー需要政策について」  
江澤 正名（経済産業省産業保安グループ保安課長（元経済産業省資源エネルギー庁  
省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課長））

13:50～14:20 講演「住宅・建築物におけるカーボンニュートラルへの取り組み」  
秋元 孝之（芝浦工業大学 建築学部長・教授）

14:20～14:30 （休憩）

14:30～15:00 講演「カーボンニュートラル時代の熱利用技術（録画講演）」  
鹿園 直毅（東京大学生産技術研究所 教授）

15:00～15:30 講演「ヒートポンプを取り巻く国際動向と国内寒冷地における活用拡大の可能性」  
旭 貴弘（一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 国際・技術研究部 課長）

15:30～16:00 講演「住宅・建築物の太陽光発電の普及策について」  
前 真之（東京大学工学部 准教授）

16:00～16:10 （休憩）

<第 2 部>

16:10～17:30 パネルディスカッション

パネリスト 第 1 部 各講演者

太田 真人（積水化学工業（株）住宅カンパニー）

大岡 龍三（東京大学生産技術研究所 教授）

モデレーター 荻本 和彦（東京大学生産技術研究所 特任教授）

岩船 由美子（東京大学生産技術研究所 特任教授）

17:30 閉会挨拶

■参加費：無料

■申込方法：以下の HP よりお申込みください。（要事前登録）

<https://www.esisyab.iis.u-tokyo.ac.jp/symposium/20230213/sympo20230213.html>

※申込締切 定員に達した時点、または、2023年2月7日（火）17時

※当日申込の受付予定はありません。

■お問い合わせ：東京大学 生産技術研究所 ESI 社会連携研究部門 事務局

E-mail : [esi@iis.u-tokyo.ac.jp](mailto:esi@iis.u-tokyo.ac.jp)